## 宮原 綾子(2009年度インターン)

私が始めて NGO 福岡ネットワーク(以下 FUNN)という団体の存在を知ったのは今年の冬、08/2/9-24 に渡って行われた FUNN 主催の「NGO カレッジ」という勉強会でした。その時分まだ高校生で、漠然と「国際協力」について今後の進路を模索していました。そんな中、民間の国際協力の重要性や、貧困に取り組む国際 NGO の存在、またグローバリゼーションに伴う数々の問題をこのカレッジで提起され、自分が取り組みたい課題はこれだと感じました。

まずはボランティアとして参加させてもらい、リーフレットの訂正のシール貼りといった地道な事務作業から、事務局会議にてオブザーバーとして参加、各種イベントでの企画・ 運営の補助、日々の総務の手伝いなど、様々な場面で関わらせてもらいました。基本的な 社会勉強のいろはも教えて頂き、貴重な体験になりました。

FUNN に定期的に携わる様になってからは、インターンの制度を事務局に整備してもらい、助成金資料等の整理など、更にコアな部分の事務作業にも関わる様になりました。インターンに限らず言えることだと思いますが、利益を目的としない団体で責任を持って仕事をこなすことの難しさを実感し、また勉強させてもらいました。そして NGO といってもそれぞれが孤立して運営しているわけではなく、他の NGO 団体や市民団体、更には行政などと関わりあいながら活動していくものだと強く感じました。

FUNNでのインターンシップを通して、国際協力に必要な基礎知識やNGOについてを学び、いいスタートを切ることが出来ました。FUNNで培ったことを将来にリンクさせていくのは、まだまだこれからの自分の頑張り次第だと思いますが、大学での専攻や様々なことを勉強していく上で、FUNNでの活動を糧にしていきたいと思います!